

事 務 連 絡
平成 28 年 1 2 月 1 2 日

各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 事 務 主 管 課 御中
附属学校を置く各国立大学法人附属学校事務主管課

文部科学省初等中等教育局教育課程課

「我が国の伝統・文化教育の充実に係る調査研究」成果報告会の開催について

文部科学省では、国際社会で活躍する日本人の育成に向けて、我が国や郷土の伝統や文化を理解し、そのよさを継承・発展させる態度を育むための教育を推進するため、標記の調査研究を実施しています。この度、平成 27～28 年度の調査研究の成果を各都道府県・指定都市等において共有していただくため、下記のとおり成果報告会を開催します。

については、成果報告会の開催について別紙 1 の内容を確認の上、都道府県教育委員会指導事務主管課におかれては、域内の市町村教育委員会（指定都市を除く）に対し、都道府県私立学校事務主管課におかれては、所轄の学校法人に対し、附属学校を置く国立大学法人附属学校事務主管課におかれては、所管の附属学校に対し、周知いただき、参加者について別紙 2 に取りまとめの上、平成 29 年 1 月 27 日（金）までに提出くださるようお願いします。

また、都道府県・市町村（指定都市を含む）教育委員会指導事務主管課におかれては、文化行政事務主管課に連絡の上、当該文化行政事務主管課より参加希望がある場合は、併せて取りまとめくださるようお願いします。

記

1. 開催日時
平成 29 年 2 月 22 日（水）10 時 00 分から 16 時 00 分まで
2. 会 場
文部科学省東館 3 階 第一講堂
（東京都千代田区霞が関 3-2-2）

【本件担当】

文部科学省初等中等教育局教育課程課
教育課程第三係（上遠野、加藤、坂本）
〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2
TEL 03-5253-4111（内線 3706）
FAX 03-6734-3734
E-mail kyoiku@mext.go.jp

「我が国の伝統・文化教育の充実に係る調査研究」成果報告会について

1. 趣旨

「我が国の伝統・文化教育の充実に係る調査研究」は、国際社会で活躍する日本人の育成に向けて、我が国の伝統や文化についての理解を深める取組を推進し、その成果の普及を図る目的で、都道府県教育委員会等を「伝統文化調査研究推進地域（以下、「推進地域」という）」として指定し、推進地域及び推進地域が指定する実践校が行う「我が国の伝統・文化教育の充実に係る調査研究」を支援するものである。

本成果報告会は、推進地域及び実践校の取組に関する成果報告を行うことにより、広く成果を普及し、今後の各地域における我が国の伝統や文化に関する教育の充実にについて、一層の推進を図るものである。

2. 主催

文部科学省

3. 開催日時及び会場

日 時：平成29年2月22日（水）

10時00分から16時00分まで（9時30分より受付）

会 場：文部科学省東館3階 第一講堂
（東京都千代田区霞が関3-2-2）

4. 内容

- ・ 伝統文化調査研究推進地域による成果報告
（推進地域：白河市教育委員会、三鷹市教育委員会、武蔵村山市教育委員会、富山県教育委員会、奈良県教育委員会、徳島県教育委員会、京都市教育委員会、国立大学法人京都教育大学）
- ・ 各教育委員会等（推進地域及び希望する教育委員会等）が作成した“伝統や文化に関する教育”に係る教材や資料等を閲覧するコーナーの設置
等

5. 参加対象者

A 本事業の委託を受けた推進地域、実践校の関係者

B 一般参加者（都道府県・市町村教育委員会指導事務主管課、都道府県・市町村文化行政事務主管課、都道府県私立学校担当部局、私立学校協会及び私立学校関係者、国立大学法人附属学校関係者）

6. 参加申込

参加希望者を取りまとめ、別紙2「参加者一覧」を記入の上、メールにて、提出期限までに文部科学省初等中等教育局教育課程課へ提出ください。

提出期限：平成29年1月27日（金）

提出先：教育課程課 E-mail (kyoiku@mext.go.jp)

※都道府県教育委員会指導事務主管課におかれては、都道府県参加者（都道府県文化行政事務主管課含む）及び域内の市町村（指定都市を除く）参加者（市町村文化行政事務主管課含む）について取りまとめ、1つのファイルにして御提出ください。

※市町村教育委員会指導事務主管課におかれては、市町村参加者（市町村文化行政事務主管課含む）について取りまとめ、1つのファイルにして御提出ください。

※私立学校からの参加者については都道府県私立学校担当部局ごと、国立大学法人附属学校からの参加者については附属学校を置く国立大学法人ごとにそれぞれ取りまとめの上、提出ください。

※推進地域・実践校における出席者については、直接、文部科学省に提出していただくため、本取りまとめに含む必要はありません。

※別紙2「参加者一覧」様式の送付を希望する国立大学法人附属学校事務主管課には、様式を送付しますので、教育課程課代表メールアドレス (kyoiku@mext.go.jp) 宛てに、件名を「伝統文化成果報告会様式希望」としてメールを送付してください。

※参加希望がない場合は、別紙2「参加者一覧」の提出は不要です。

7. 閲覧資料の提出について（任意）

会場に資料閲覧コーナーを設置し、教育委員会等（推進地域及び希望する教育委員会等）が作成した“伝統や文化に関する教育”に係る教材や資料等を、参加者が自由に閲覧できるようにします。

については、都道府県・市町村教育委員会、私立学校、国立大学附属学校等において作成した“伝統や文化に関する教育”に係る教材や資料等（本年度の作成物でなくても可、複数種類可）について、本成果報告会の資料閲覧コーナーで紹介可能なものがありましたら、別紙2「参加者一覧」に必要事項を記入し、2月17日までに資料1部を文部科学省初等中等教育局教育課程課へ郵送してください。

郵送先：〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教育課程第三係

※送付していただいた教材や資料等については、参考資料として文部科学省に寄贈していただければと考えています。寄贈してもよい場合は、別紙2「参加者一覧」の寄贈欄に「○」をつけてください。

＜伝統や文化に関する教育の教材や資料例＞

- ・教材、学習指導案集、ワークシート集、カリキュラム表
- ・実践事例集
- ・外部機関との連携に関する資料
- ・教員研修用の教材、プログラム集

など

※“我が国の伝統や文化（例えば、古典、郷土の歴史や文化、和楽器、伝統芸能、武道、食文化、和装、華道、茶道など）に関する教育”に係る教材や資料の提供をお願いします。

「我が国の伝統・文化教育の充実に係る調査研究」成果報告会 参加者一覧

都道府県・指定都市	
連絡担当者 (所属・役職・氏名)	
電話番号	
メールアドレス	

【記入例】

国・公・私	都道府県市名	氏名	所 属	役職
公	〇〇県	〇〇 〇〇	県教育委員会△△課	指導主事
公	〇〇県	◇ ◇◇	◎◎市教育委員会△△課	指導主事
国	〇〇県	△△ △△	国立大学法人◎◎大学附属▲▲中学校	教諭
私	〇〇県	□□ □□	学校法人◎◎高等学校	教諭

国・公・私	都道府県市名	氏名	所 属	役職

【閲覧資料】…資料閲覧コーナーで紹介してもよい教材や資料等がある場合のみ記入

国・公・私	都道府県市名	教育委員会名(学校の場合は学校名)	寄贈

【参加者記入について】

- ①1列目(B列)には所属の国立、公立、私立の別をドロップダウンリストから入力してください。
- ②2列目(C列)には都道府県・指定都市名を記入してください。
- ③参加者が7名以上になる場合は、適宜、行を追加して記入してください。
- ④成果報告を行う推進地域及び実践校の出席者は、直接提出していただいているため記入する必要はありません。

【閲覧資料記入について】

- ①資料閲覧コーナーで紹介してもよい教材や資料等がある場合のみ、必要事項を記入してください。
- ②「教育委員会名」欄には、教材や資料を作成した都道府県・市町村教育委員会名(私立学校、国立大学附属学校で作成した場合は学校名)を記入してください。
- ③「寄贈」欄には、参考資料として文部科学省に寄贈してもよい場合には「○」を記入してください。

【提出について】

- ①文部科学省初等中等教育局教育課程課(kyoiku@mext.go.jp)宛てにメールで提出してください。
- ②ファイル名、電子メールの件名はともに、「(国・公・私) + 都道府県・指定都市名 + (伝統文化参加)」としてください。(例:東京都教育委員会の場合…「(公)東京都(伝統文化参加)」)
- ③参加希望がない場合は、提出は不要です。
- ④平成29年1月27日(金)までに提出してください。

「我が国の伝統・文化教育の充実に係る調査研究」成果報告会

会場への案内図

○文部科学省庁舎（東館3階 第1講堂）

住 所：東京都千代田区霞が関3-2-2

TEL：03-5253-4111

＜最寄り駅から＞

- ・東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」（6番・11番出口）からすぐ（11番出口から直結）
- ・東京メトロ丸ノ内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」（A13番出口）から徒歩5分

※入館に当たって、身分証明書（所属機関が発行したもので、顔写真付きのもの）又は平成28年12月12日付【事務連絡】の写しが必要になりますので、お持ちください。

※入館時の混乱を避けるため庁舎への入口は右図のように2F共用ロビーの講堂専用入口を御利用ください。

（専用入口がしまっている場合は、東館2階エントランスへ回ってください）

